

# 大規模病院・臨床検査センターにも対応した 臨床検査システム「Lavolute 8」

「Lavolute 8」は、国内2,000ユーザー以上の稼働実績を持つ、日立の臨床検査システムの最新製品です。従来提供していた小・中規模病院向け機能に加え、大規模病院・臨床検査センター向けに機能を拡大。幅広い施設ニーズに合わせた柔軟な構成が可能となりました。

## 大規模病院・臨床検査センターでも安定した業務を実現

大量の検体を扱う大規模病院や臨床検査センターでは、検査・結果確認から報告・請求など一連の検査関連業務を、検査品質を確保しながらスピーディーに遂行しなければなりません。また、検査業務改善やコスト削減に向けたPDCAサイクルの推進など、管理業務の効率化も課題となっており、検査業務全体を一元管理できるシステムが求められています。

そこで日立は、医療機関向け臨床検査システム「Lavolute 8」の機能ラインアップを拡充。高いスケラビリティで大規模病院や臨床検査センターにおいても臨床検査業務全般の効率向上、品質向上の実現をサポートします。血液・尿検査はもちろん、電子カルテなどの上位システムや細菌検査、輸血検査などのサブシステムとの連携により、臨床検査部門の業務全般をシステム化することが可能です。

## 「Lavolute 8」の特長

### ■臨床検査業務の効率化を支援

進捗状況モニター機能、他システム・各種測定装置・搬送システムなどとの自動連携機能、多彩な演算機能、データチェック機能などを提供。請求処理機能も搭載し、各依頼元への適切な請求処理を実現します。業務の効率化を支援する画面カスタマイズも可能です。

### ■検査品質の確保

充実した精度管理機能と、それらの情報の統計/分析機能を標準提供。検査品質の確保と、その統計情報の公開や公的機関への報告による信頼性の向上が期待できます。

### ■管理業務の効率化

TAT※管理機能、再検状況の統計機能を標準搭載。大規模病院、臨床検査センターでの管理業務の効率化や業務改善に寄与します。

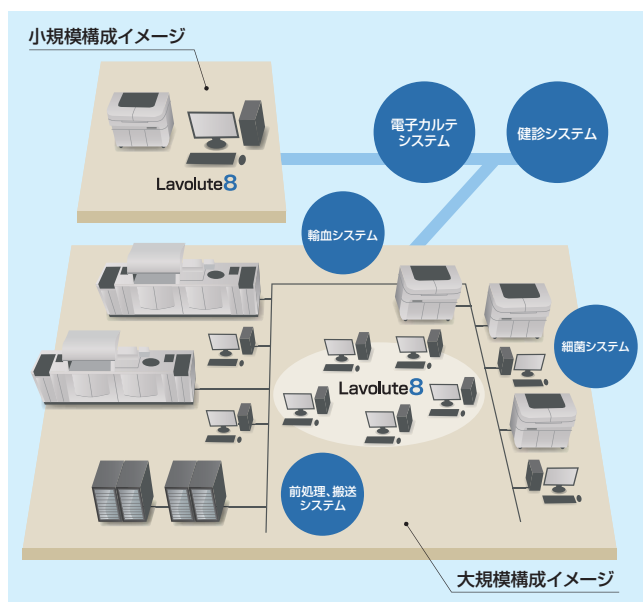
※ Turn Around Time:検査所要時間。検体到着～検査完了、報告完了の時間など

### ■検査データ利活用

拠点間連携機能やWeb結果配信機能を備えており、グループ病院間や検査センター関連施設間での検査データ利活用など、将来的なデータ統合管理を見据えたシステムです。地域医療連携などへの応用も期待できます。

### ■高可用性・耐障害性

サーバからのダウンロード方式による端末復旧の簡易化を実現し、従来よりもシステム復旧時間の短縮が可能です。新機能「システム状況モニター」は、検査室内の全端末を監視することでシステム全体の稼働状況を1画面で把握可能。トラブルが発生している端末・画面を迅速に検知でき、耐障害性の向上を実現しています。



臨床検査システム「Lavolute 8」の概要

## お問い合わせ先

(株)日立製作所 スマート情報システム統括本部  
<https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/it/healthcare-it/form.jsp>

■ 情報提供サイト  
<http://www.hitachi.co.jp/lavolute/>